

はじめにお読みください

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本紙は、本製品を正しく安全にお使いいただくための取り扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。ご使用前に必ずお読みください。

ご使用の前に

パッケージ内容の確認

内容物は次の9点です。内容に不足がある場合は、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。

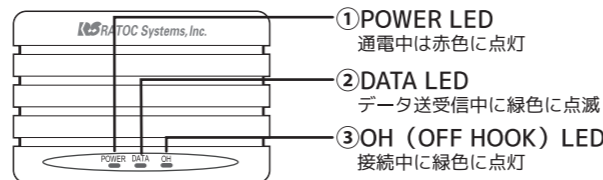
①		REX-C56EX本体
②		RS-232Cケーブル (約90cm)
③		モジュラーケーブル (約150cm)
④		ACアダプター
		注意 添付のACアダプターは本製品専用です。添付品以外のACアダプターを使用しないでください。また、添付のACアダプターを他の製品に使用しないでください。火災・故障の原因となります。
⑤		ソフトウェアCD-ROM
⑥		はじめにお読みください (本紙) ・ご使用前に ・安全にご使用いただくために ・こんなときは ・製品仕様 ・お問い合わせ
⑦		セットアップガイド ① ・Windows 11/10/8.1/8、Windows Server 2019/2016/2012 R2/2012の場合 ・Windows 7、Windows Server 2008 R2の場合
⑧		セットアップガイド ② ・Windows Vista、Windows Server 2008の場合 ・Windows XP/2000、Windows Server 2003 R2/2003の場合
⑨		保証書

本製品の特長

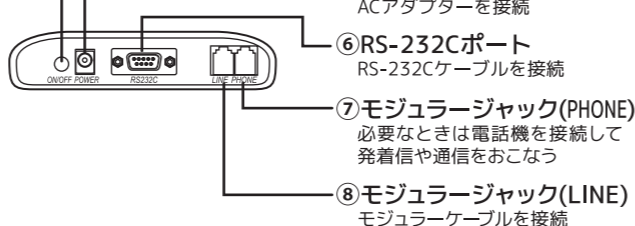
- 安定性が高いRS-232C接続アナログモデム
- ITU-T V.90、V.92準拠
- FAX送受信やファームバンクング利用が可能
- サーバーOS、64ビット版OS対応
- 最大4台までのFAX同時送受信に対応
- 動作状況を示すLED装備
- 接続ケーブルを標準添付
- 場所を取らないコンパクトサイズ

各部の名称と機能

【前面】



【背面】



動作環境

対応OS	Windows 11/10/8.1/8/7/Vista/XP/2000 Windows Server 2019/2016/2012 R2/2012/2008 R2/2008/2003 R2/2003 ※32ビット・64ビット両対応。(Windows 2000除く) ※Windows 10 Creators Update (64ビット)は、バージョン1703 (OSビルド 15063.447)以降にアップデートが必要です。 ※Windows 8.1 (64ビット)またはWindows Server 2012 R2でWindows FAXとスキャンを使用する場合は、Windows Update(更新プログラム KB3000850)が必要です。 ※Boot CampやWindows 7のXPモードなど、仮想OSでの使用はサポートしていません。
対応機種	RS-232Cポートを装備したWindows PC ※Pentium 233MHz以上を推奨
接続できる通信機器	アナログ一般公衆回線 / ISDNアナログポート ※接続できない回線・・・アナログ携帯電話 / PHS / デジタル携帯電話 / ビジネスフォン ※本製品はNTT加入回線に設計されています。ボタン電話、ビジネスフォン、ホームテレホン、家庭用キーテレホン、PBX (構内交換機)・ADSL・光電話等では、NTT電話回線と電氣的条件が異なり接続できないことがあります。接続する場合は、装置メーカーや保守会社にお問い合わせください。 ※ISDN回線には直接接続できません。必ずターミナルアダプタのアナログポートに接続してください。 ※IP網へ切替後の加入電話・INSネット (通話モード)の検証環境で動作確認済み

ATコマンド・Sレジスタ・リザルトコードについて

AT コマンドは米国 Hayes 社が開発したモデム制御コマンドです。モデムへの制御は、この AT コマンドによっておこないます。このマニュアルでは、AT コマンド・Sレジスタ・リザルトコードを記載しておりません。これは通常使用する場合、特に意識する必要が無いからです。もし、必要な場合は、AT コマンド・Sレジスタ・リザルトコード一覧を製品添付 CD-ROM 内の ATCOMMAND.TXT ファイルにて用意しておりますので、ご参照ください。

【電波障害自主規制について】

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

安全にお使いいただくために

本製品は安全に十分配慮して設計をおこなっていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守ってください。

◆警告および注意表示◆

誤った取り扱いで生じる危害や損害の程度を「警告」「注意」に区分し説明しています。

	警告	「人が死亡するまたは重傷を負う可能性がある」内容を示しています。
	注意	「人が負傷または物的損害が発生する可能性がある」内容を示しています。

本製品はパソコンなどのOA機器に使用することを目的として製造されています。

- 一般製品より高い信頼性が要求または、医療機器のような極めて高い安全性が要求される用途に使用しないでください。
- 医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用はしないでください。

本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。

◆絵表示について◆

	注意	指のケガに注意	△ 記号は、行為を「注意する」内容を示しています。
	分解禁止	ぬれ手禁止	⊘ 記号は、行為を「禁止する」内容を示しています。
	必ずする	電源プラグをコンセントから抜く	● 記号は、行為を「必ずする」内容を示しています。

雷サージ保護装置の併用をお勧めします。

雷などによるサージ電圧 (瞬間的・断続的な過電圧) から本製品を保護する回路を内蔵していますが、より効果の高い保護対策を希望される場合は、雷サージ保護装置を併用することをお勧めします。なお、雷などの天災による故障の場合は、保証対象外となります。また、本製品を使用しない場合は、本製品からモジュラーケーブルを外しておくことをお勧めします。

警告

■本製品と添付品(ACアダプター含む)の取り扱いについて

- 分解、改造をしない。
火災・感電・破裂・ケガの原因。
点検/修理は、弊社サポートセンターもしくは販売店へ。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものをのせない。
火災・感電・破裂・故障・ケガの原因。
- 異常が発生した場合は使用しない。
・煙が出る、異臭や音が出る。
・水・薬品・油などの液体で濡れてしまった。
・落下などの強い衝撃を与えてしまった。
火災・感電の原因。
パソコンや周辺機器の電源を切り、接続ケーブル類を全て外し、弊社サポートセンターもしくは販売店へ修理をご相談ください。

■ACアダプターの取り扱いについて

- 指定の製品以外に使用しない。
故障および火災や感電の原因。
- 指定された電源電圧以外での使用やタコ足配線をしない。
火災・感電の原因。
- 雷が鳴りだしたら触れない。
感電の原因。

コンセントから抜くときは電源コードを引っ張らない。
必ず差込プラグをもって引き抜く。
電源コードを引っ張ると破損し、火災や感電の原因。

長時間使用しないときは本製品をコンセントから抜く。
付けっぱなしで放置すると火災の原因。

注意

■注意していただきたいこと

- 本製品は電子機器、静電気を与えない。
故障の原因。
- 落雷の恐れがある場合は製品をパソコンから取り外し、モジュラーケーブルを電話回線から抜く。
火災・発火・発煙・故障の原因。

感電防止のためモジュラージャックに指を入れない。
接触禁止
感電の原因。

火の中に投入しない、過熱しない。
・廃棄の際は自治体の条例に従う。
火災・発火・破裂の原因。

日本国内以外で使用しない。
・本製品は日本国内仕様。(海外での許可可は受けていません)
火災・故障の原因。

汚れたときは、電源プラグを抜いてから、乾いた布で拭く。
必ずする

電源プラグをコンセントから抜く。
・汚れや埃は、柔らかい布で乾拭きをする。
・ひどい汚れは、中性洗剤を薄めた水に、柔らかい布を浸し、堅く絞ってから汚れを拭き取り、別の乾いた柔らかい布で、乾拭きをする。
・シンナー、ベンジン、アルコールなどは絶対に使わない。
変色や故障の原因。

■取り付けに関して

- モデムと他の機器を接続するときは、機器の電源を切った状態でおこなう。
予期せぬトラブルが発生する恐れ。
- 関連機器の接続はその機器の取扱説明書に従う。
必ずする
誤った接続、指定以外のコードの使用などをすると、予期せぬトラブルが発生する恐れ。

人が通る場所に配線しない。
注意
つまずいて転倒、接続機器の落下など、ケガや事故の原因。

モデムを重ね置きしない。
禁止
内部に熱がこもり、火災や誤動作の原因。

同梱のポリ袋は幼児の手の届かないところに置く、また、火のそばに置かない。
注意
誤って幼児が飲み込む、窒息する恐れ。
ポリ袋が引火し火災の原因。

鋭い部分で手を切らないように注意する。
指のケガに注意
取り付け時、鋭い部分で手を切がする恐れ。

移動時は電源プラグや接続ケーブルを外す。
電源プラグをコンセントから抜く
ケーブルが傷つき火災や感電の原因。

■以下のような場所で保管、使用しないこと

水蒸気や水のかかる場所に置かない、本製品の上に液体の入った容器を置かない。
風見、シガーケースでの使用禁止
水ぬれ禁止

風呂、シャワー室など温度の高い場所に置かない。
水をかけたり、ぬらしたりしない。
調理台や加湿器のそばには置かない。
雨天、降雪、海岸、水辺で使用しない。
・本製品の上に花びんやコップ、ろうそくなどを置かない。
火災・感電・故障の原因。

直射日光や高温になる場所に置かない。
禁止
・高温、温度差の激しい場所に置かない。
・直射日光を避け、60℃以上になるような場所に置かない。
・発熱体の近くに置かない。
火災・発火・破裂・故障の原因。

不安定な場所に置かない。
禁止
・強度の足りないぐらついた台や傾いたところ、振動する場所、衝撃の加わる場所に置かない。
・高所に設置する場合、固定しないまま使用しない。
落下、転倒し、ケガや事故の原因。

チリ、ホコリ、静電気、磁気、腐食性ガスのある場所に置かない。
禁止
・塵や埃の多い場所に置かない。
・静電気や磁気の影響が強い場所に置かない。
・腐食性ガス雰囲気中(CL2、H2S、NH3、SO2、NOx他)の場所に置かない。
火災・発火・感電・故障の原因。

磁気を帯びた物、電波やノイズが発生する物の近くに置かない。
禁止
・スピーカー、磁石、テレビ、PC用ディスプレイ、ラジオ、無線機などの磁気や電波を使用した製品の近くに置かない。
・モーターなどのノイズが発生する物の近くに置かない。
誤作動の恐れ、故障の原因。

